

成果報告会

「医理工生命医科学融合医療イノベーション」は、医学系研究科と理工学府の生命科学の研究・教育を融合させ、生体調節研究所、保健学研究科等との有機的連携のもと、附属病院や産業界のニーズと本学研究シーズをマッチングさせて、従来の枠を超える画期的な医療技術、医療機器、医薬品の開発を目的に実施してきました。

具体的には、理工学府教員と医学系研究科及び保健学研究科教員等が、医療ニーズを見据えながら合同研究チームを結成し、5年のプロジェクト期間中に実用化までを視野に入れた研究開発を展開しようと試みてきました。

このたび、これまでの実施研究課題の中から、本プロジェクトの趣旨に沿って、産業界（企業等）との連携、実用化に向けた動きがみられる課題を選定し成果発表するとともに、新たな医療技術・医療機器の開発や医療革新について意見交換し、より現実的・具体的な段階に進展する機会となりうる場を提供します。

参加費は無料ですので、お気軽にご参加ください。

日時

平成31年 **3月 7日** **木**
9:00～12:20 (8:30より受付)

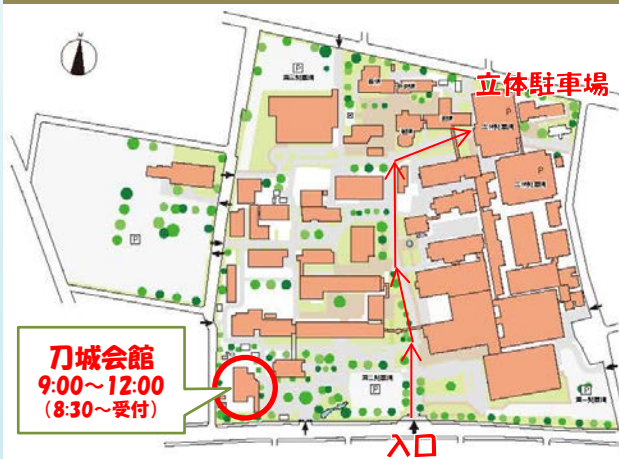
対象

大学、行政関係、一般企業
研究者、学生の方 等

場所

群馬大学昭和キャンパス内
刀城会館
前橋市昭和町3-39-22

昭和キャンパス内マップ



※参加申込は、裏面をご参照ください

群馬大学
医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクト
Website <http://www.st.gunma-u.ac.jp/GUML/>

お問い合わせ 群馬大学理工学部庶務係 赤羽
TEL : 0277-30-1035 FAX : 0277-30-1020
Email : a.akaba@jimu.gunma-u.ac.jp



口頭発表題目

がんの光化学治療に用いる機能性薬剤の開発

理工学府 分子科学部門 准教授 堀内宏明

初期の心不全患者に適応可能で超低侵襲な
心房内設置型補助人工心臓の開発

理工学府 電子情報部門 准教授 栗田伸幸

簡便な重粒子線ビームモニタリング手法に
利用可能な新規線量計素子の開発

理工学府 電子情報部門 助教 加田渉

気泡キャビテーションの高感度検出と
超音波インテリジェントDDSへの展開

理工学府 電子情報部門 助教 江田廉

手術によらず抜去可能なスパーサーの
臨床応用に向けた改良

医学部附属病院 肝胆膵外科
助教 久保憲生

精神・神経疾患に関わる受容体リガンドの探索と
受容体調節薬の開発

未来先端研究機構 准教授 大日方英

CD SWI法による新たな生体組織硬さの
定量映像化法の開発

理工学府 電子情報部門 教授 山越芳樹

モーションキャプチャデバイスおよび
バーチャルリアリティフィードバックを用いた
リハビリテーションアシスト

理工学府 電子情報部門 准教授 弓仲康史

安全なCVC穿刺技術の評価装置の開発

医学系研究科 医療の質・安全学講座
助教 田中和美

低酸素病態イメージングのための
りん光性有機金属錯体の開発

理工学府 分子科学部門 准教授 吉原利忠

上記以外にポスター発表30件を予定しております。

お問い合わせ

群馬大学理工学部庶務係 赤羽
TEL:0277-30-1035 FAX:0277-30-1020
E-mail: a.akaba@jimui.gunma-u.ac.jp

申込方法

左記まで FAXまたはE-mailにて
お申込みください
平成31年3月1日(金)締切

「群馬大学医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクト成果報告会」参加申込書

お名前	フリガナ			
	漢字			
ご勤務先	貴社名			
	ご住所			
	ご所属		職名	
	TEL		FAX	
	E-mail			

ご記入いただいた情報は、医理工生命医科学融合医療イノベーションプロジェクト成果報告会以外には使用しません。